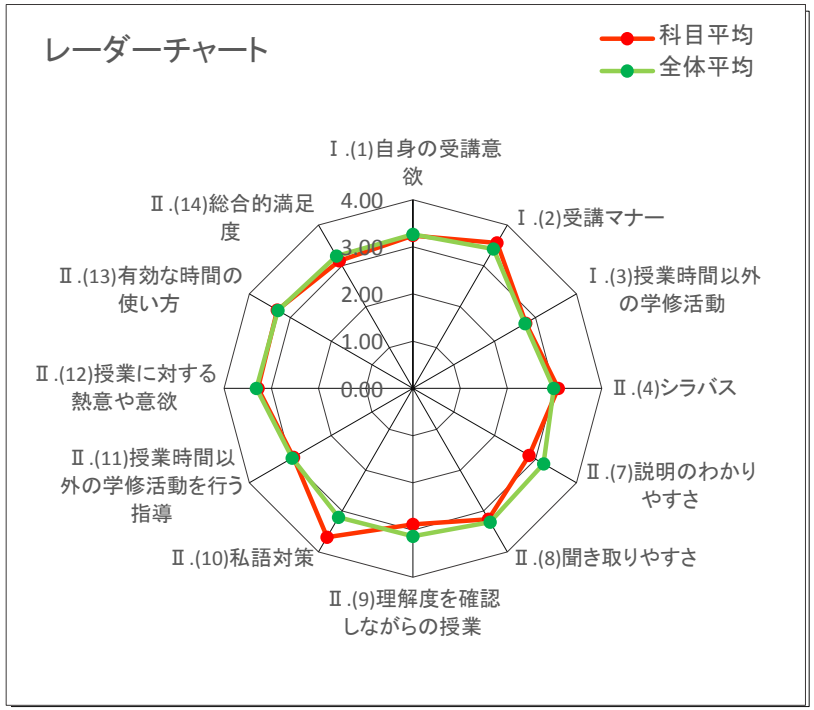
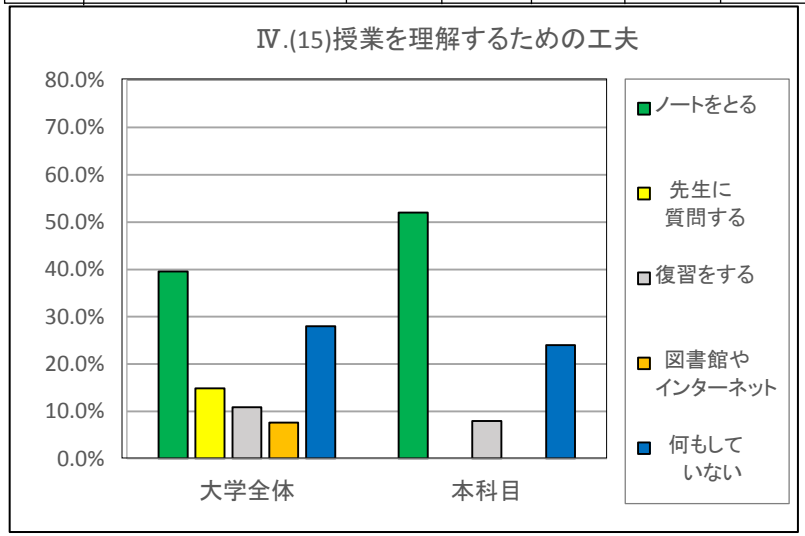
講義科目　授業アンケート結果



	設問No.	科目平均	全体平均
自身の受講姿勢	Ⅰ.(1)	3.24	3.26
	Ⅰ.(2)	3.56	3.41
	Ⅰ.(3)	2.76	2.74
講義内容・方法	Ⅱ.(4)	3.08	2.98
	Ⅱ.(5)		
	Ⅱ.(6)		
	Ⅱ.(7)	2.84	3.20
	Ⅱ.(8)	3.20	3.27
	Ⅱ.(9)	2.88	3.13
	Ⅱ.(10)	3.64	3.15
	Ⅱ.(11)	2.92	2.95
	Ⅱ.(12)	3.28	3.32
	Ⅱ.(13)	3.32	3.30
満足度	Ⅱ.(14)	3.12	3.24

※レーダーチャートの平均は4段階評価　4(そう思う)、3(ややそう思う)、2,（あまりそう思わない）、1（そう思わない）

〈※複数選択可項目〉		ノートをとる	先生に質問する	復習をする	図書館やインターネット	何もしていない
Ⅳ.(15)	授業を理解するための工夫	52.0%	0.0%	8.0%	0.0%	24.0%



	本科目平均	全体平均
自身の受講姿勢 Ⅰ.(1)～(3)	3.19	3.14
講義内容・方法 Ⅱ.(4)～(13)	3.15	3.16
総合的満足度 Ⅲ.(14)	3.12	3.24

アンケート結果に対する教員のフィードバックシート

授業年度	2014年度　前期
時間割番号	44303
科目名	商法Ⅰ
教員名	

①授業計画の達成度について

予習復習できるように授業計画にしたがい順番に講義している。特に、具体的な事件における裁判所の判断を学習するさいに、事実関係を学生が理解できるように図を用いることでわかりやすく説明している。難易度的には、事実関係の理解や法律の文章に慣れるための練習をしながら進めているので、自ずと法律に親しみ理解することができ、難しさを感じさせないと思う。

②授業の進め方について

教室は小さくないが大きな声で明瞭に発音し講義する。物事の本質をわかりやすく説明している。ときどき学生の様子を見て回ることがある。特に私語をする者はいないが、授業に対する取り組みは必ずしも熱心であるということはできない。全体的な満足度にもそれが表れているということができる。

③アンケート全体を通しての自己評価、及び、今後の授業改善計画について

レジュメを配布して授業を行っているので、内容を全体的に把握し講義に臨むことができる。それをまとめると一つの冊子になるので、後で勉強しやすいことと、書き込みをすることにより自分で作ったという満足感を得ることができる。次回もこの調子でやって様子を見ようと思う。

奈良学園大学